

豊島区教育委員会 教育目標

次の育成に向けた教育を重視する

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 地域社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造性豊かな人間

西巣鴨中学校 教育目標

心身を鍛え、たくましい身体と国際社会に貢献する人間性を備えた生徒

- 自ら学ぶ人になろう
- 思いやりのある人になろう
- 社会に貢献する人になろう

本年度の基本方針

- (1) 人権教育と豊かな心を育む教育の推進
- (2) 個性や創造性を伸ばし、子供たちに身に付けさせたい資質・能力を育む教育の推進
- (3) 健やかな体の育成と健康教育の推進
- (4) 一人一人を大切に教育の推進
- (5) 安全・安心な学校づくりと教育環境の充実
- (6) 学校と家庭・地域社会の連携・協働と学校経営改革の推進

<目指す生徒像>

- 学校・家庭・地域社会の一員として、自分の役割と責任を自覚し、ともに支え合おうと努める生徒
【自己指導能力、社会的有能感】
- 主体的に学び、対話し、考えを深め、適切に判断して行動できる生徒
【主体性】
- 多様性を理解し、互いの立場、考え、良さ、違いを認め合いながらより良く生きようとする生徒
【ダイバーシティ&インクルージョン】

<目指す学校像>

- 一人ひとりの能力を最大限に伸ばし、目標達成と夢の実現に向け、充実した支援を行う学校
- 自己肯定感や自己有用感を高める学校（認め、褒め、励まし、寄り添う指導の重視）
- 安全な環境で安心して学び、生き生きと過ごせる学校
- 地域の教育力を生かし、連携・協力する学校

<目指す教職員像>

- 生徒一人ひとりの良さを見出し、引き出し、伸ばすことのできる教職員
- 心身の健康を大切にし、互いの状況を思いやりながら力を伸ばし合い、協働性を高める教職員
- 危機管理意識を高くもち、気付き、行動し、的確に判断できる教職員
- 教育公務員として施策や社会の変化を踏まえ、向上心をもって、絶えず学び続ける教職員

(1) 人権教育と豊かな心をはぐくむ教育の推進

- ① 人権尊重の精神を基盤に、教育活動全体において人権教育を推進する。
- ② 道徳性の涵養を図るため、「特別の教科道徳」を要として教育活動全般を通じて自己をみつめ、多面的・多角的に考える学習活動を行い、道徳教育の充実を図る。
- ③ 「豊島区いじめ防止条対策推進条例」及び「同基本方針」を踏まえ、いじめの未然防止・早期発見・早期対応等を組織的に行之、自分の生命を大切にするとともに他者の生命を尊重する態度の育成を図る。
- ④ 校外学習や移動教室等を通して体験学習や集団活動の実践を重ね、所属感や連帯感、公共の精神や規範意識を醸成し、自己指導能力を育成する。

(2) 個性や創造性をばし、子供たちに身に付けさせたい資質・能力を育む教育の推進

- ① 基礎・基本となる知識及び技能の確実な習得を図るため、授業改善を推進する。
- ② ICT 機器（一人1台タブレット端末等）の活用を推進し、情報活用能力を育成するとともに情報モラルの育成を図る。
- ④ 問題発見・解決能力の育成を図るため、今日的な社会の課題について学ぶ課題別学習を行う。

(3) 健やかな体の育成と健康教育の推進

- ① 健康に対する意識を高め、望ましい生活習慣を身に付け、生涯を通じてたくましく生きるための体力の向上を図る。
- ② 心身の健康を管理・維持するための食育（栄養のバランス、規則正しい食生活、食品の安全性、自然の恩恵・勤労等への感謝、食文化等）を推進する。

(4) 一人一人を大切に教育の推進

- ① 通常の学級における特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育コーディネーター、スクール・カウンセラー、スクール・ソーシャル・ワーカー、巡回臨床心理士、特別支援教室専門員等の連携を充実させ、教員の専門性や指導力を高める。
- ② 個別指導計画及び個別の教育支援計画に基づき、特別支援学級（4 組）・特別支援教室（S-room）における指導の充実を図り一人一人の能力を最大限に伸長する教育活動を推進する。
- ③ インクルーシブ教育の理念を踏まえ、障害の有無にかかわらず、相互に活動する交流、共同学習等の機会の充実を図る。
- ④ 日常的な対話や観察、心理検査の実施と分析、校内委員会の充実を通して教育相談の充実を図る。不登校、いじめ等の困難な課題を抱える生徒の悩みや状況を的確に把握した上で、関係機関と連携して適切な支援を行う。
- ⑤ 2 小 1 中による交流や連携（西中を知る会、作品交流、SDGs達成に向けた取組等）を通して子供の発達や学びの連続性を意識した小中連携教育の充実を図る。

(5) 安全・安心な学校づくりと教育環境の充実

- ① 教科横断的に安全教育や防災教育の充実を図り、自ら自然災害や交通事故、犯罪との様々な危険を予測し、回避する力を高める。
- ② 「学校給食における食物アレルギー対応指針」に基づき、食物アレルギー対策を徹底するとともに、事故予防と事故発生時の適切な緊急対応について組織的に取り組む。

(6) 学校と家庭・地域社会の連携・協働と学校経営改革の推進

- ① 家庭や地域、関係諸機関との連携を図り、「チーム学校」として生徒の健全育成に努める。
- ② 学校運営連絡協議会等を通して教育活動を評価・検証し、学校・家庭・地域の協働体制の充実を図る。
- ③ SDGs11「住み続けられるまちづくり」を目指した「西巣鴨中バラ見守り隊」の活動等を通して地域の教育力を生かした学校づくりを推進する。
- ④ 心身の健康を保持し、教えることにやりがいを持ち、笑顔で子供に寄り添える教職員であるために「豊島区学校における働き方改革推進プラン」に基づき校務改善を進め、学校教育の維持向上を図る。

西巣鴨中 教育の特色

- ① SDGs 学習や西巣鴨中バラ見守り隊等の活動を通して地域への理解や地域とのつながりを深め、自身が地域の一員であると自覚させる。
また、地域の課題を自分事として捉えさせ、ボランティアマインドを醸成し、学校・地域・保護者が一体となったシティズンシップ教育を充実させる。
- ② 小・中学校の円滑な接続を目指して、「児童・生徒が自己実現を図るための系統性・連続性を踏まえた自己指導能力の育成」で研究した生徒指導の機能を生かす。
また、『豊島区アプローチ・スタートカリキュラム【改訂版】』を活用し、子供の発達段階や学びの連続性を重視した生徒指導を推進し、安心して本気で学べる学級・認め合える学級・自己存在感を高められる居場所をつくる。
- ③ 教職員がインクルーシブ教育への理解を深めるための研修やOJTを行い、道徳、総合、特別活動など、様々な場面で通常の学級と固定学級の生徒が共に学習する機会を設ける。